

丸協にゅーす 1月号

- 令和2年 年頭の挨拶 渡部 智社長
- 今、知っておきたい物流topics
「新年の初めに地球規模での共通目標を踏まえたビジネスを考えてみよう」
- 丸協topics
「新年会」



2020年 年頭の挨拶 渡部 智社長



2020.1 丸協にゆーす1月号



あけましておめでとうございます。

昨年も災害の多い一年でした。今年も何が起こっても、まず「安全」を頭において行動して下さい。

今年は「子」年。

「庚子（かのえね）」の年です。「終わり始まりが同時に起きる」年です。また大きく変化する年でもあります。今年は東京五輪があり、一生に一度経験するかどうかの世界が注目するイベントに対して、世の中に革新的なことが起きると思われます。

ダーウィンの進化論

世の中で生き残っていく人というのは、変化に対応していく人です。皆さんも世の中の変化に対応し、進化してほしい。

AIの脅威

AIの能力は凄いが怖い。これまで人間が判断していたことをAIができてしまう。人間の仕事がなくなっていくとすることで一番大事にすべきことは「人間力」。「人間力」とはものの使い方や考え方を指し、皆さんには「人間力」を磨いてほしい。考え方ひとつでプラスに働くか、マイナスに働くかわ変わる。良い行動を行ってほしい。



令和2年 会社方針

一、感謝と技術で現場力を向上する

一、環境効率を上げ、安心安全な社会を実現する

感謝と技術で現場力を向上する

何をするにしてもまず感謝の気持ちを持ってください。「技術」とはIT化（ロボティクス）など。お客様に対して、従来の「工夫しましょう」「改善しましょう」という姿勢はこれからも続けてほしい。従来からの工夫・改善・チーム力を引き続き発揮する事が重要で、その上にハイテク技術が生きてくる。皆さんには「認識・即行動」を大切にしてほしい。「いいな」と思った瞬間すぐに行動して、「ダメだ」と思ったらすぐにやめる。お客様に言われた事に対して、その場で考えて対応するスピード感は丸協の良いところだと思います。

環境効率を上げ、安心安全な社会を実現する

大気汚染を減らす活動が大事。排気ガスを最小限に抑えながら効率的に活動することが重要とされる。その為に共配の業務はとても良い。またアイドリングストップなど無駄なことをしないよう、安全・安心な社会を実現してほしい。また、原単位当たりのトンキロを考慮した物流に取り組んでもらいたい。

今年の一文字 『明』

出来るだけ笑顔で明るい職場作りを。

明確・賢明・開明が浮かんでくる。すぐに行動する力・判断する力・世の中がひらけ、その変化に対応していく力。

今年一年健康で前を向いて明るく過ごせるように頑張っていきましょう。

～ 社長就任以来 毎年年頭に発表される 「今年の一文字」

今までの「今年の一文字」

H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
挑	進	高	熱	活	実	笑	感	気	正	成	心	幸	想

今、知っておきたい物流topics

新年の初めに地球規模での共通目標を踏まえたビジネスを考えてみよう

SDGsという言葉をご存知でしょうか。

Sustainable Development Goalsの略称で「えすでいーじーず」と読みます。日本語に訳せば「持続可能な開発目標」となります。

SDGsは、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2015年9月の国連サミットで採択されました。「(地球上の) 誰一人取り残さない」のが目標です。

17の国際目標と、169のターゲット、232の指標が定められています。企業も自治体も、これからの活動はすべて、SDGsに則る必要があると考えられています。

◆SDGsと物流

物流業務もSDGsと関わる部分があります。

まず、輸送によって消費する燃料と排出ガスがあります。燃料消費はなるべく抑えるべきですし、有限と言われる化石燃料の使用を抑え、化石燃料に替わる燃料の利用も検討すべきでしょう。排出ガスもなるべく抑えるべきです。物流現場から出るゴミも減らさねばなりません。

雇用の問題もあります。すべての人が働き甲斐のある仕事に就けること、性別による差別を受けないことなどが求められています。



SDGs 17の目標とロゴ



丸協topics (新年会)



2020.1 丸協にゆーす1月号

